

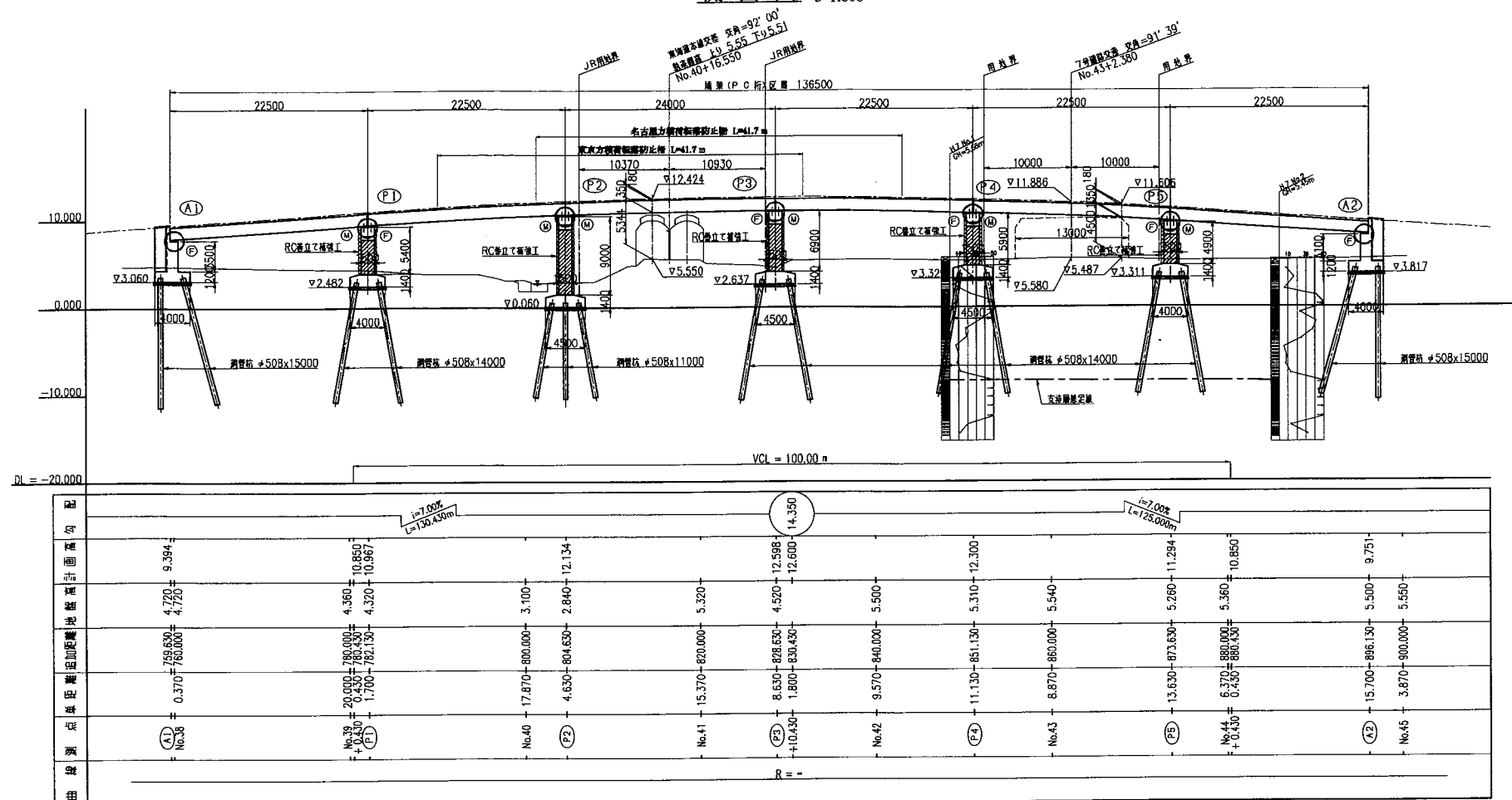
様式 1

橋 梁 台 帳		田子の浦港管理事務所										8号跨線橋													
一 般 事 項				上 部 構 造								下 部 構 造													
ふりがな		8こうせんきょう				主 径 間		側 径 間				下 部 工 (軀 体)				基 礎 工									
橋 名		8号跨線橋		橋 種 (構造形式)		ポステンT桁						名 称		構 造 形 式		材 種		名 称		構 造 形 式		材 種			
位 置		起点側 : 富士市 中河原 159-2 終点側 : 富士市 中河原 161-37										A1 橋台		形式 逆T式橋台 (Φ=本) H: 6.300 L: 18.700 B: 1.200 (m)		RC		A1 橋台		形式 鋼管杭基礎 (Φ500=24本) H: L: B: (m)		鋼管			
道路規格				路面位置		(上路)中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		上路 中路 下路 二層		A2 橋台		形式 逆T式橋台 (Φ=本) H: 5.900 L: 17.700 B: 1.200 (m)		RC		A2 橋台		形式 鋼管杭基礎 (Φ500=24本) H: L: B: (m)		鋼管			
路 線 名		8号臨港道路		延 長 (桁長)		136.50 m (132.70) m		m () m		m () m		P1 橋脚		形式 ラーメン橋脚 (Φ=3本) H: 6.800 L: 3.600 B: 1.500 (m)		RC		P1 橋脚		形式 鋼管杭基礎 (Φ500=16本) H: L: B: (m)		鋼管			
橋下種別 (名称)		①河川 ②鉄道 ③道路 4.その他(沢) ((普)中河原堀、JR東海道本線、臨港7号線)		支 間 割 (径間数)		21.750×2+23.250+21.750×3 (6 径間)		(径間)		(径間)		P2 橋脚		形式 ラーメン橋脚 (Φ=3本) H: 10.400 L: 3.600 B: 1.500 (m)		RC		P2 橋脚		形式 鋼管杭基礎 (Φ500=27本) H: L: B: (m)		鋼管			
適用示方書		S39(H14)		細部構造		材種		細部構造		材種		細部構造		材種											
橋 格		B活荷重		主桁(構)		主桁数 7 本 桁 高 1.35 m 間 隔 2.8 m		PC桁		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m				P3 橋脚		形式 ラーメン橋脚 (Φ=3本) H: 8.300 L: 3.600 B: 1.500 (m)		RC			
設計荷重		T - 20(床版:25)t L - 20 t																		P4 橋脚		形式 ラーメン橋脚 (Φ=3本) H: 7.300 L: 3.600 B: 1.500 (m)		RC	
設計震度		K _H = 0.64 K _V =																		P5 橋脚		形式 ラーメン橋脚 (Φ=3本) H: 7.300 L: 3.600 B: 1.500 (m)		RC	
架設年月		昭和 43 年 - 月 (西暦 1968)																							
橋 長 (桁長)		136.50 m (23.95、22.45) m		床 版		主桁数 12 本 桁 高 1.18 m 間 隔 桁の両端部に設置 m		RC		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m											
他域延長		m		組		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m				主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m		主桁数 本 桁 高 m 間 隔 m											
支 間 割 (径間数)		21.750×2+23.250+21.750×3 (6 径間)		接合方法		PC鋼材横締																			
幅員構成		有効幅員 (全幅員) 18 (18.7) m		床 版		中間部 厚さt= 18 cm 端 部 厚さt= 18 cm		RC		厚さt= cm 厚さt= cm		厚さt= cm 厚さt= cm		厚さt= cm 厚さt= cm											
地 覆 幅		左= 0.35(0.45) m 右= 0.35(0.45) m		舗 装 厚		厚さt= 5~18 cm		As		厚さt= cm 厚さt= cm		厚さt= cm 厚さt= cm		厚さt= cm 厚さt= cm											
橋 面 積		(136.50 × 18.70) = 2552.55 m ²		高 欄		種 別		鋼製転落防止柵 (跨線部:積荷転落防止柵兼用車輛用防護柵)																	
平面線形		①直線 2.単曲線 3.クロソイド曲線		高 欄		高 さ		車道側 路面からの高さ m 地覆からの高さ m 歩道側 路面からの高さ 1.0(3.0) m 地覆からの高さ 0.9(2.9) m																	
地形区分		1.市街地(DID)②市街地(その他) 3.平地 4.山地		伸 縮 継 手		ゴムジョイント型																			
潮の影響		⑤・無 海岸線からの距離 200.0 m		支 承		固 定		線支承																	
地盤種別		第1種 ⑤第2種 第3種 第4種		承 可 動		線支承																			
道路状況		①改良() 2.準改良() 3.未改良()		落 橋 防 止 構 造		① 移動制限装置 2. 浮き上がり防止 3. 緑端確保 4. 落橋防止装置(ケーブル方式) 5. なし																			
特殊立法				照 明 灯		灯 数 3 灯 配 列 1. 片側 ② 千鳥 3. 向い合せ 灯具配光 1. カットオフ 2. セミカットA 3. セミカットB 4. ノンカットオフ																			
協定・協議		有・無 内容:		架 設 工 法				設 計 業 者		上部工		下部工													
関係保持書		マイクロ番号 No.		施 工 業 者		本 橋		側道橋又は拡巾部																	
電 算 コ ー ド		路線番号 橋 梁 番 号 ブロック番号 河 川 番 号 ユニット番号		上 部 工 業 者		桁製作																			
記 事				下 部 工																					
				基礎工																					

橋歴調書			変状調書				塗装調書									
年月	記事	工費	年月	調査対象	調査記事			塗装面積	構成別	上部	下部	高欄	橋灯	計		
H19.2	改修(重要)事業 P4、P5 コンクリート巻立工、横桁増厚工、落橋防止装置工、支承補修工 (株)石井組	千円 39,825							当初	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²		
H19.3	改修(重要)事業 上部工A1～P2間下面 床版補修工、床版補強工 (株)プロテック	千円 35,778							変更	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²		
H19.3	改修(重要)事業 上部工P4～A2間下面 床版補修工、床版補強工 (株)プロテック	千円 38,889						塗装経歴	塗装年月	下塗材 (一層)	(二層)	中塗材	上塗材	塗装業者	塗装箇所 (面積)	工費
H19.5	改修(重要)事業 上部工P3～P4間下面 床版補修工、床版補強工 ドービー建設工業(株)	千円 17,441														千円
H19.5	改修(重要)事業 A1、P1、A2 コンクリート巻立工、横桁増厚工、落橋防止装置工、支承補修工 (株)石井組	千円 38,017														千円
H20.3	改修(重要)事業 上部工A1～P3間上面 床版補強工 ドービー建設工業(株)	千円 39,398														千円
H20.3	改修(重要)事業 上部工P3～A2間上面 床版補強工 (株)四谷エンジニアリング	千円 30,652														千円
H20.3	改修(重要)事業 舗装工 (株)石井組	千円 29,400														千円
H20.11	改修(重要)事業 P2、P3 コンクリート巻立工、横桁増厚工、落橋防止装置工、支承補修工 (株)井出組	千円 62,301														千円
H21.6	改修(重要)事業 積荷転落防止柵製作 (株)住軽日軽エンジニアリング	千円 35,700														千円
H22.3	改修(重要)事業 上部工P2～P3下面 床版補修工 床版補強工、積荷転落防止柵設置工、地覆増打工、歩道舗装工 双葉鉄道工業(株)	千円 53,300														千円
		千円														千円
		千円														千円
		千円														千円
		千円	占用物件調書						耐荷荷重調書							
		千円	許可年月	占用者	占用形式	種別	規模	摘要	調査年月	耐荷荷重	制限荷重	調査記事				
		千円	S48.3/24 (H21.4/1)	東京電力㈱	西側歩道部に埋設	電力線	φ=110mm n=2本			t	t					
		千円								t	t					
		千円								t	t					
		千円						耐荷荷重調書								
		千円	調査年月	自動車類	重車両	自転車類	歩行者	摘要								
		千円		台	台	台	人									
		千円		台	台	台	人									
		千円		台	台	台	人									
		千円		台	台	台	人									

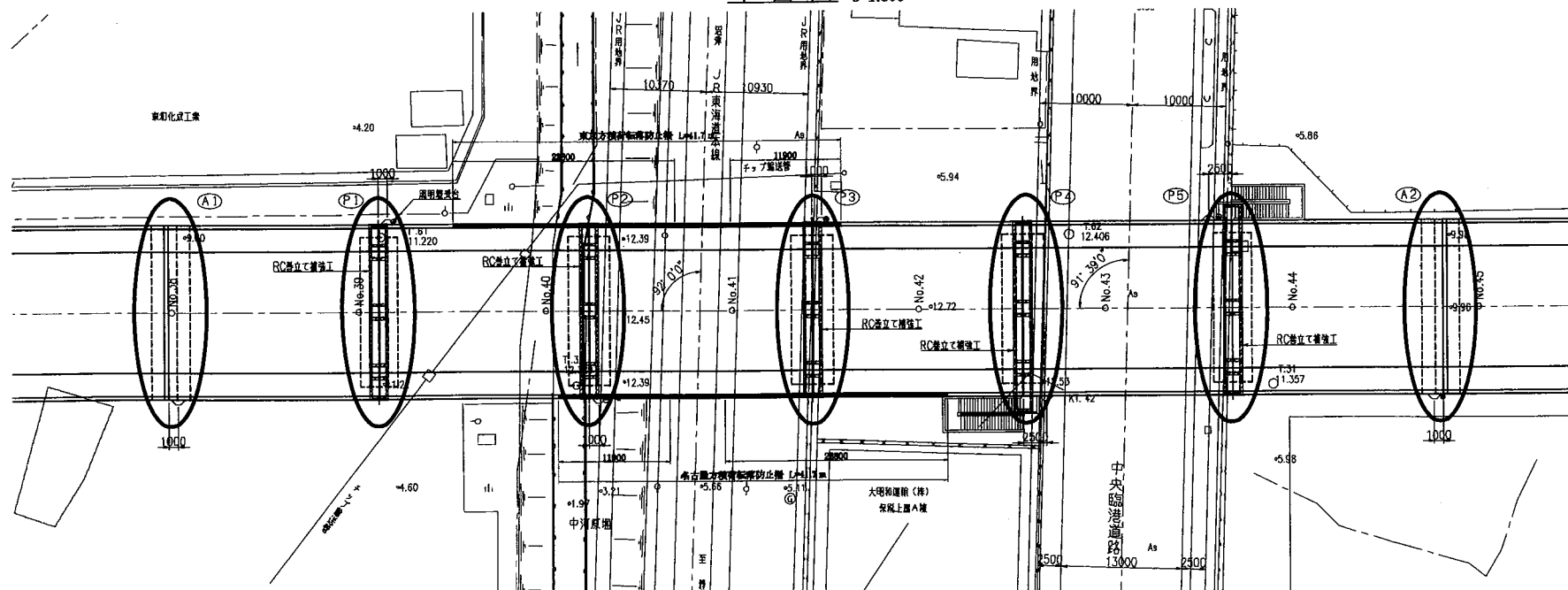
補強一般図(その1)

側面図 S=1:300



○ { 落橋防止システム工
端横桁補強工
支承防錆工

平面图 S=1:300

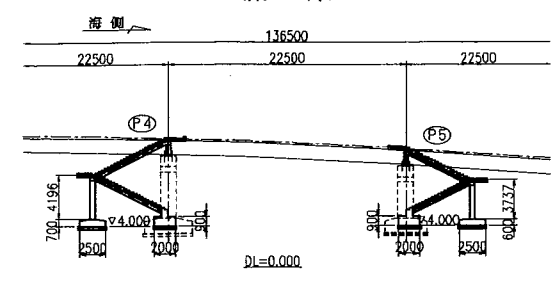


○ { 落橋防止システム工
端横桁補強工
支承防錆工

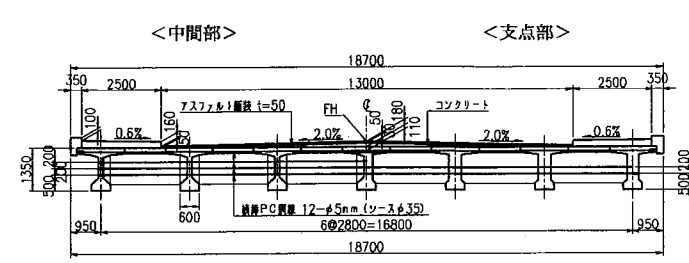
工 事 名	平成17年度 〔第 17-76101-01号〕 田子の浦港 改修（重要）事業 機要面工事に伴う設計業務委託		
工 事 箇 所	富士市 中河原 地内		
図面の種類	補強一般図（その1）		
縮尺	S=1:300	図面番号	業中 1
測量年月日・	・ ・ ・	設計年月日・	・ ・ ・
事務所名	静岡県田子の浦港管理事務所		

補強一般図(その2)

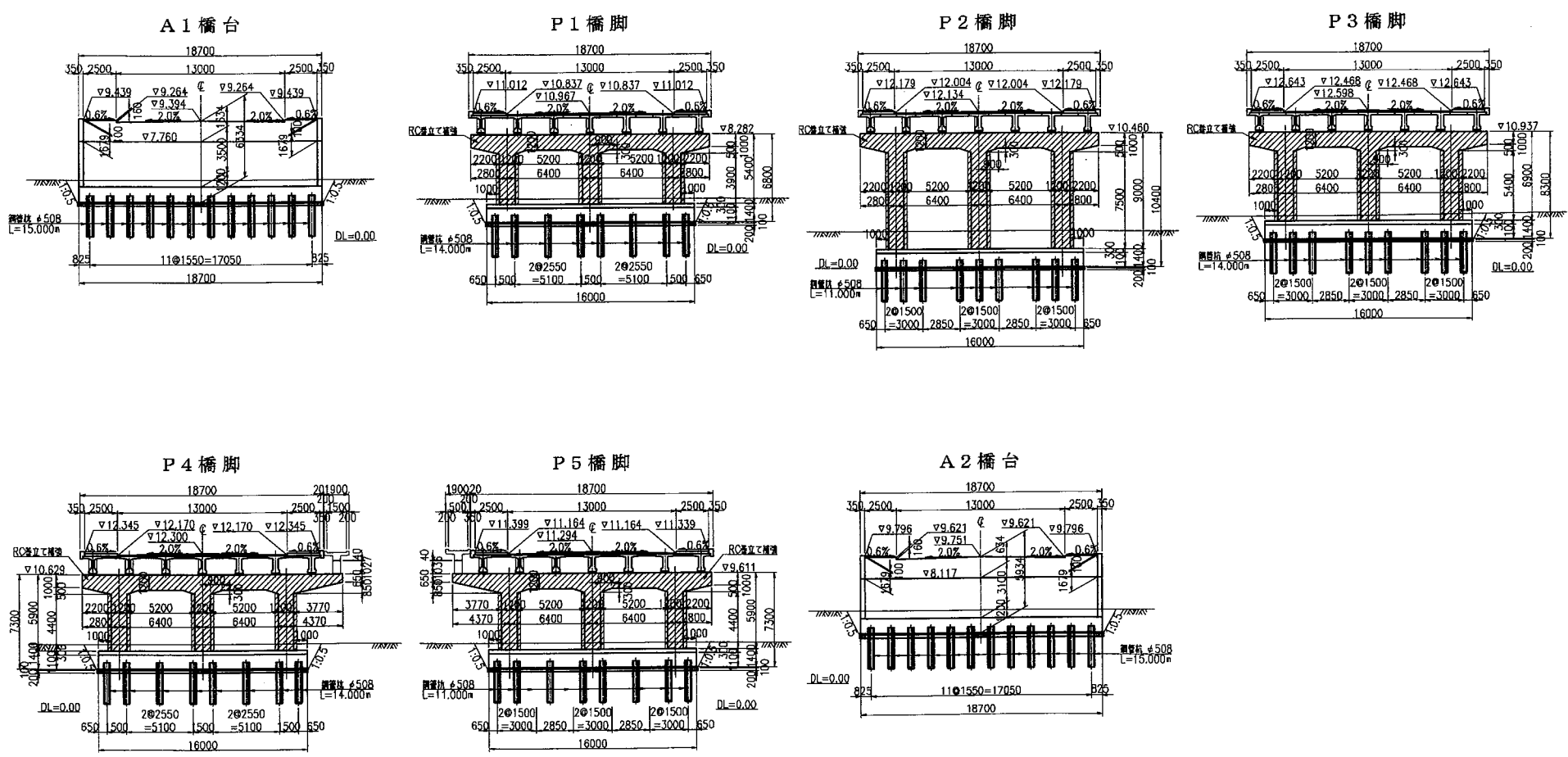
側面図 S=1:300
(階段部)



上部工標準横断面図 S=1:100



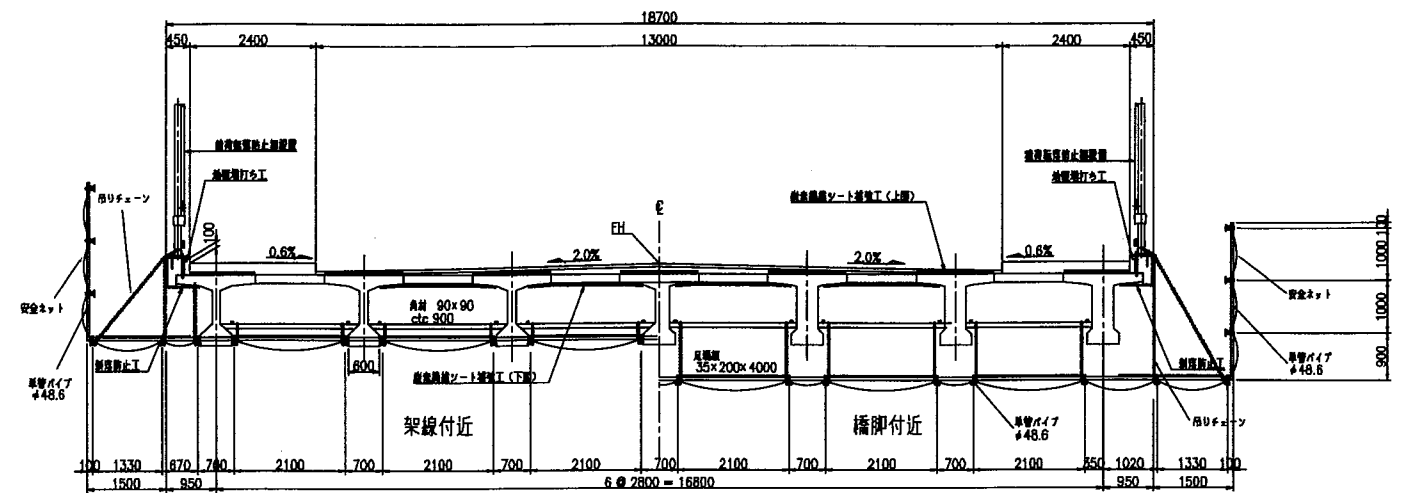
下部工横断面図 S=1:200



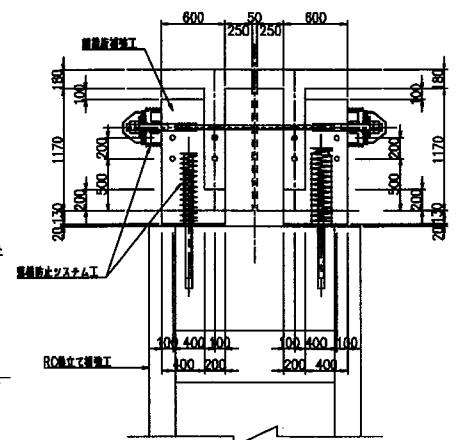
設計条件 (設計当初)	
橋 長	136*500 (22*500+24*000+3*22*500)
構造形式	上 部 アレストレスコンクリート既設橋
	下 部 ラーメン橋脚 逆T形橋台
桁 長	23*950, 22*450
支 間	23*250, 21*750
有効幅員	18*700 (2*500 (歩道) + 13*000 (車道) + 2*500 (歩道))
斜 角	90°
縦断勾配	7.0% (車道) 7.0% (歩道)
横断勾配	(歩道) 0.6% (車道) 2.0% (歩道) 0.6%
設計荷重	活 荷 重
	衝撃係数
	架設荷重
	地震係数
設計基準強度	コンクリート
	上部構造
	下部構造
	PC鋼線
鉄 筋	SD30
	SR24

工 事 名	平成17年度 [第 17-76101-01号] 田子の浦港 改修 (重要) 事業 橋梁耐震工事に伴う設計業務委託
工 事 箇 所	富士市 中河原 地内
図面の種類	補強一般図 (その2)
縮 尺	図 示
図面番号	案 中 2
測量年月日	設計年月日
事 務 所 名	静岡県田子の浦港管理事務所

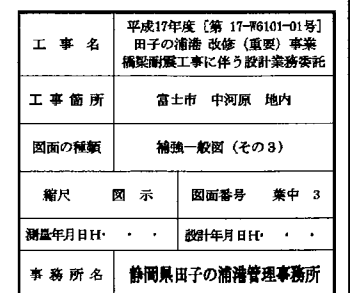
上部工標準横断図 S=1/60



落橋防止システム工 S=1/30



建築限界 軌道中心
(上り)





道路起点側から終点側を望む



道路終点側から起点側を望む



西側側面状況



東側側面状況



橋梁下面状況（P3～P4間）



橋梁下面状況（P2～P3間）



橋座拡幅状況（P3）

橋梁台帳（1／2）																									
橋 梁 名		8号道路跨線橋		事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路		緊急輸送路に接		調製年月日		平成18年 3月15日		路線種別		一般県道現道							
				距離標	自	+	所在地	自	富士市				ブロック		路 線 名	8号線									
橋梁番号		T49080060			至	+		至	富士市				ユニット		路線番号	4908									
分割区分			上下線一体			交通制限	通行制限						幅員	全幅員		18.7 m		高欄	車道端	高欄・防護柵の別		左			
分割番号							制限荷重		t					有効幅員		18.0 m				右					
北緯							制限高さ		m					起点より右側	地覆幅		0.35 m			材質（材料）		左			
東経							制限幅		m						地覆高さ		0.1 m			右					
橋梁区分			本線橋			迂回路の有無						幅員	歩道幅		2.5 m		高欄	車道端	型式		左				
橋梁種別			高架橋			橋長		136.500 m					路肩幅		0.5 m				右						
事業区分			一般道路			構造体数		6					右側	車道幅		6.0 m			高欄	車道端	高さ		左 m		
供用年月日						径間数		6						車線数		2					右 m				
センサ区間番号						下部工基数		7				中央帯		0.0 m		高欄	歩道端	高欄・防護柵の別			左 高欄				
センサ調査年度						適用示方書						中央分離帯		0.0 m				右 高欄							
道路規格			1			設計活荷重						起点より左側	地覆幅		0.35 m			高欄	歩道端	材質（材料）		左 高欄			
			2			橋面積		2,457.0 m ²					地覆高さ		0.1 m					右 高欄					
			3			歩道添架の有無		無し					歩道幅		2.5 m		左アルミ								
架橋状況	交差状況	1	鉄道		踏掛版の有無						幅員	路肩幅		0.5 m		高欄	歩道端	型式		左アルミ					
		2	道路		遮音壁の有無		無し					歩道幅		2.5 m				右アルミ							
		3			遮光壁の有無		無し					左側	車道幅		6.0 m			高欄	歩道端	高さ		左 1.0 m			
		4			点検施設の有無		無し						車線数		2					右 1.0 m					
	交差物名称	1	J R 東海道線		排水施設型式		導水型式				舗装	種別		アスファルト系		高欄	歩道端	高欄・防護柵の別		左					
		2	7号道路		植栽の有無		無し					面積		1,775 m ²				右							
		3			橋名板の有無							厚さ	表層		5.0 cm			高欄	歩道端	材質（材料）		左			
		4			橋歴板の有無								ベリング		cm					右					
	協議機関名	1			落下防止柵高さ		m				照明	種別		水銀灯		高欄	歩道端	型式		左					
		2			落下防止柵延長		m					基数		4				右							
		3			拡幅の有無							灯数		4				高欄	歩道端	高さ		左 m			
		4			図面管理番号							塗装年月日								右 m					
	交通条件	調査年次			ボｰリング 資料有無						橋全体塗装面積	面積	橋梁本体		m ²		高欄	中央帯		高欄・防護柵の別					
					ボｰリング 資料番号								高欄		m ²					材質（材料）					
			移管年月日						移管元										型式						
			移管年月日						移管元										高さ		m				
交通条件	昼12時間交通量	総 台 数		台		ボｰリング 資料番号						移管年月日						高欄	中央帯	高さ		m			
		大型車数		台		登録年月日		平成18年 3月15日				移管元													

橋梁台帳（2／2）

橋 梁 名	8号道路跨線橋	事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路	緊急輸送路に接	調製年月日	平成18年 3月15日	路線種別	一般県道現道	
		距離標	自	+	所在地	自	富士市	ブロック		路 線 名	8号線	
橋梁番号	T49080060		至	+		至	富士市	ユニット		路線番号	4908	
架 物			①		②		③		④		⑤	
	種別											
	寸法		mm		mm		mm		mm		mm	
	条		段		条		段		条		段	
	重量		t		t		t		t		t	
他 域 橋 長	管理者名											
	起・終点の別											
	他域橋長		m									
工 費	管理区分											
	上部工		千円									
施 工 会 社	下部工		千円									
	上部工											
橋 梁 接 続	下部工											
			起 点 側					終 点 側				
都道府県 市区町村名												
	橋梁種別											
	橋梁名											
	橋梁コード											
	土木事務所名											
分割番号												

橋梁（上部工細目）調書（1／2）

[illegible]

橋梁（上部工細目）調書（2／2）

橋 梁 名	8 号道路跨線橋	事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路	緊急輸送路に接	調製年月日	平成18年 3月15日		路線種別	一般県道現道	
橋梁番号	T49080060	距離標	自	+	所在地	自	富士市		ブロック		路 線 名	8 号線	
			至	+		至	富士市		ユニット		路線番号	4908	
分割番号		分割区分		上下線一体									
構造体	塗 装												
番号	下塗り	中塗り		上塗り		方 法	外面面積 ㎡	内面面積 ㎡	高欄面積 ㎡	本体 塗装色	高欄 塗装色	塗装年月日	塗装会社
1													
2													
3													
4													

橋梁（上部工細目）調書（1 / 2）

[illegible]

橋梁（上部工細目）調書（2 / 2）

橋 梁 名	8 号道路跨線橋	事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路	緊急輸送路に接	調製年月日	平成18年 3月15日		路線種別	一般県道現道
		距離標	自	+	所在地	自	富士市			ブロック		路 線 名
橋梁番号	T49080060		至	+		至	富士市			ユニット		路線番号
分割番号		分割区分	上下線一体									
構造体	塗 装											
番号	下塗り	中塗り	上塗り	方 法	外面面積 ㎡	内面面積 ㎡	高欄面積 ㎡	本体 塗装色	高欄 塗装色	塗装年月日	塗装会社	
5												
6												

橋梁（下部工細目）調書（1／2）

[illegible]

橋梁（下部工細目）調書（2／2）

橋 梁 名	8号道路跨線橋	事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路	緊急輸送路に接	調製年月日	平成18年 3月15日		路線種別	一般県道現道	
		距離標	自	+	所在地	自	富士市		ブロック		路 線 名	8号線	
橋梁番号	T49080060		至	+			至	富士市		ユニット		路線番号	4908
分割番号		分割区分	上下線一体										
躯体 番号	塗 装										備考		
	下塗り	中塗り	上塗り	方法	外面面積 m ²	内面面積 m ²	塗装色	塗装年月日	塗装会社				
A01													
A02													
P01													
P02													

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

橋梁（下部工細目）調書（1／2）

[illegible]

橋梁（下部工細目）調書（2／2）

橋 梁 名	8号道路跨線橋	事務所名		田子の浦港管理事務所		緊急輸送路	緊急輸送路に接	調製年月日	平成18年 3月15日		路線種別	一般県道現道	
		距離標	自	+	所在地	自	富士市		ブロック		路 線 名	8号線	
橋梁番号	T49080060		至	+		至	富士市		ユニット		路線番号	4908	
分割番号		分割区分	上下線一体										
躯体 番号	塗 装										備考		
	下塗り	中塗り	上塗り	方法	外面面積 m ²	内面面積 m ²	塗装色	塗装年月日	塗装会社				
P03													
P04													
P05													

橋梁（径間構成）調書

[illegible]

橋梁（径間構成）調書

[illegible]